

< 資料5 > アリーナプロジェクトの意識醸成活動 （報告事項）



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

1.市民への情報提供	3
2.市民と連携した取組	5
3.地域とアリーナをPRする取組	7
4. 企業と連携した取組	11

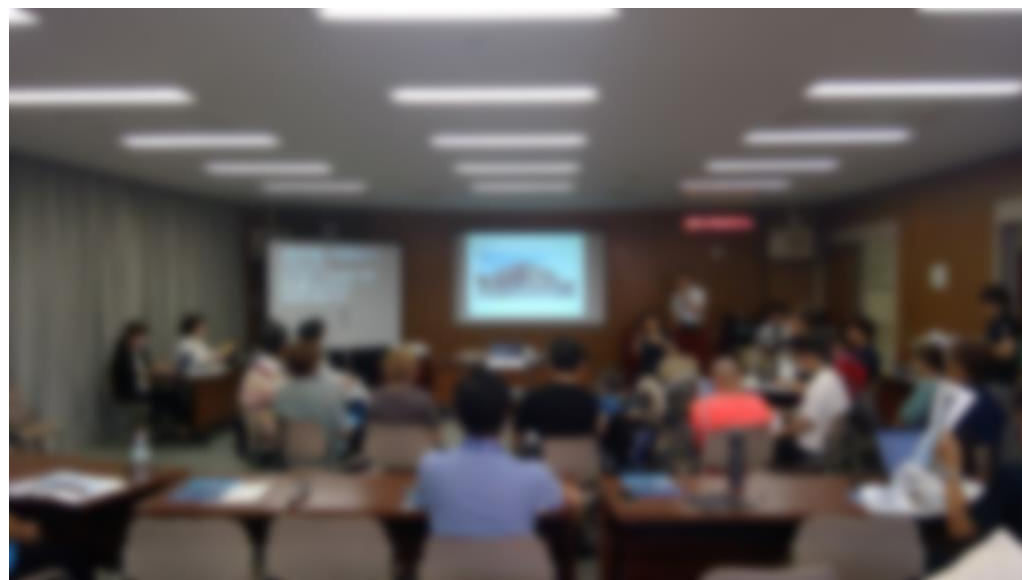


1. 市民への情報提供

➤ 三河安城交流拠点・アリーナの施設説明会

令和6年8月8日（木）15時～ 安城市社会福祉会館

- ① 説明団体：安城市自立支援協議会
とうじしゃグループ
- ② 参加者数：22人
- ③ 説明事項：アリーナについて
- ④ 当日の印象：
 - ・参加者からは肯定的な意見・雰囲気が多かった印象。
 - ・当事者からは身障者用駐車場の少なさや、トイレ、通路幅が十分か、手すりの有無等のバリアフリーに関する質問、意見があったが、概ね現状の設計でもクリアされることが確認された。



説明会の実施状況※ぼかし加工

➤ 今後の予定

令和7年夏 施設建設の説明会を予定



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

1. 市民への情報提供

➤ 三河安城交流拠点建設募金団体記者会見

令和6年8月26日（月）15時～ グランドティアラ南名古屋

① 主催：三河安城交流拠点建設募金団体

② 説明内容

※シー・ホース三河の新体制発表会の第2部として実施
新アリーナ情報についてのご報告

- ・建設募金団体・新アリーナ概要
- ・登壇者コメント
 - ・SHM寺部社長
 - ・ライオンヘッドコーチ
 - ・三星市長



➤ フォトギャラリー



※写真はシー・ホース三河株式会社から提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

2. 市民と連携した取組

➤ アリーナ×まちワークショップ

令和6年10月5日（土）15時～ 安城市民会館

- ① 主催：
シーホース三河株式会社
三河安城交流拠点建設募金団体
（協力：株式会社アイシン、安城市）

- ② 参加者数：16人



➤ 今後の予定

12月、1月に継続開催予定

みんなで
アリーナの
あるまちを
考える。

Sea Horses
MIKAWA
SINCE 1947
presents

三河安城

一緒に考えよう！

TEAM MIKAWA
みんなのアリーナ

アリーナ×まち ワークショップ参加者募集！

アリーナ×まち ワークショップは、昨年度地域の方々に参加いただいたアリーナのついか方ワークショップの続きです！「アリーナのあるまちを考える」をテーマに、三河安城にできるシーホースの本拠地となるアリーナのことを知り、アリーナができる三河安城のまちを知り、まちの変化をみんなで考えていきます！今年は全部で3回開催します！是非ご参加ください！！

第1回「アリーナと三河安城を知ろう！」※2、3回目は日時・場所調整中

日時：10月5日（土）15:00-17:00

場所：安城市民会館 定員：40名（抽選）

こんなことをみんなで知ります！！

★最新のアリーナ情報

★デジタル技術をつかった三河安城の今

★専門家が語る三河安城のよいところ

お申込み：左記QRコードから。10月2日（水）までにお申込みください。

主催：三河安城交流拠点建設募金団体・シーホース三河株式会社 連絡先：info@go-seahorses.co.jp 担当：鈴木・堀江

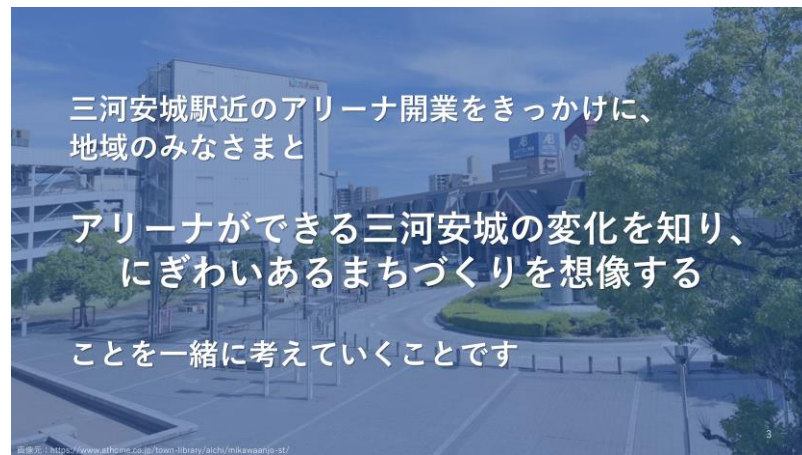
※写真・チラシはシーホース三河株式会社から提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城

2. 市民と連携した取組

➤ アリーナ×まちワークショップ

令和6年10月5日（土）15時～ 安城市民会館



みんなでアリーナとまちを考えよう！

① アリーナのことを知る

第1回

アリーナと三河安城を知ろう！

② アリーナができる三河安城の変化を知る

第2回

アリーナができるまちの変化を一緒に考えよう！

③ にぎわいあるまちを一緒に考える

第3回

アリーナと三河安城を盛り上げるため、何ができるか考えよう！



本日（第1回）は

アリーナのこと	まちづくりのこと	三河安城の特徴のこと
 みんなのアリーナ 8/26に発表された アリーナ概要について 説明します	 安城市 プロと安城市から まちづくりのポイント を説明します	 アイシンのデジタル・ モビリティ技術を 活用して交通視点から 三河安城の特徴を 説明します

第1回_ワークショップ

アリーナと三河安城の
“いま”を知る

第2回_ワークショップ

アリーナ開業による
まちの“変化”を知る

第3回_ワークショップ

「にぎわいあるまち」へ
できることを考える

ゴール1

“まちづくり”、“交通”の観点から
「にぎわいあるまち」を
考えていける人づくり

ゴール2

三河安城を“にぎわいあるまち”にするため
一緒に盛り上げるきっかけ
（ともにつくる共創の場づくり）

※ 本年度（令和6年度）は、国土交通省が主管する「共創・MaaS実証プロジェクト」における“モビリティ人材育成事業”を活用した取組みとなります

※画像はシー・ホース三河株式会社から提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

3. 地域とアリーナをPRする取組

➤ みんなのANJOスポーツフェスティバル

令和6年8月4日(日) 14:30~17:30 安城市総合運動公園

- ① 主催：
株式会社アイシン、安城市
- ② 参加者数：2,000人
- ③ アリーナブース来訪者：250人
- ④ 当日の催し物
 - ▶ アイシンのスポーツコンテンツ体験
 - ▶ 女子バスケ日本代表戦PV
 - ▶ アリーナPRブースの設置
 - ・ アリーナパネル展示
 - ・ 「みんなのアリーナ夢」動画上映
 - ・ 3Dイメージビューアー体験
 - ・ アリーナでやりたいこと募集
- ⑤ アリーナPRブースでの配布物
 - ▶ クリアファイル、ステッカー
 - ▶ アリーナ概要チラシ
 - ▶ アリーナ、SHM塗り絵



アリーナでやりたいこと一例

- ・ みんなと交流
- ・ バスケットの試合をたくさん見たい
- ・ ライブをやりたい
- ・ 娘と一緒に試合観戦デート
- ・ 広場で遊びたい
- ・ 選手との交流
- ・ 彼女と試合観戦に行きたい
- ・ フットサルもバスケットも親子で楽しみたい
- ・ 地域企業のマルシェ
- ・ バスケットの聖地になってほしい
(小中高の大会など)

他 全60枚

※写真はシーホース三河株式会社から提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**



3. 地域とアリーナをPRする取組

➤ シーホース三河ホームゲームでのアリーナPR

令和6年10月12日（土）、13日（日）
スカイホール豊田

- ① 主催：シーホース三河
- ② 実施した内容
 - ・配布：アリーナPRチラシ、ノベルティ
 - ・アリーナの夢意見募集
- ③ 配布数：8,400人、意見：184人



※写真はシーホース三河株式会社から提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

3. 地域とアリーナをPRする取組

➤ アリーナプロジェクト動画

三河安城交流拠点建設募金団体記者会見、ホームゲーム会場等で上映



※画像はシーホース三河株式会社から提供されたものを使用

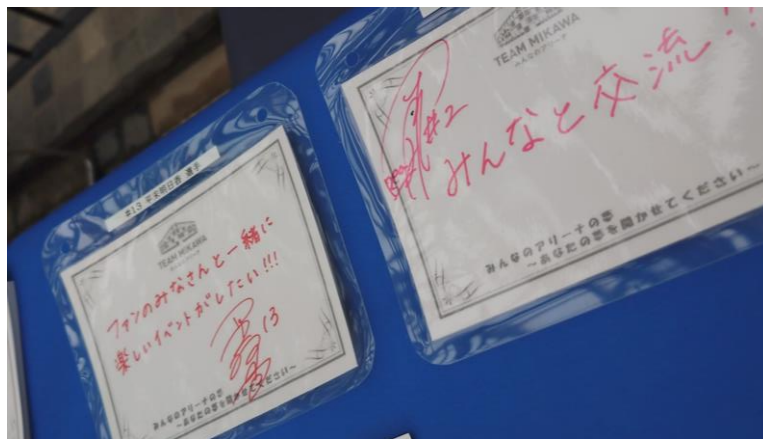


ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

3. 地域とアリーナをPRする取組

➤ デンパーク「安城の日」でのアリーナPRと ホームゲームのパブリックビューイング 令和6年10月19日（土）、20日（日）

- ① 主催：
シーホース三河株式会社
- ② 参加者数：138人
- ③ 当日の催し物
 - ・アリーナのPRブース
 - ・シーホース三河ホームゲームの パブリックビューイング



※アリーナのPRブース写真



※パブリックビューイングの会場写真



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

4. 企業と連携した取組

➤ マンホール広告事業を活用したアリーナの意識醸成

令和6年12月から3年間

① 取組主体：

三河安城交流拠点建設募金団体
シーホース三河株式会社
山崎製パン株式会社
有限会社トラムスコープ

② 取組事項：

- ・ 安城市下水道課の「マンホール広告事業」を活用し、アリーナのPR・意識醸成を地元企業とともに共同提出。
- ・ 三河安城交流拠点建設募金団体が音頭を取り、シーホース三河株式会社、有限会社トラムスコープ、山崎製パン株式会社とともに、三河安城駅周辺に「アリーナPRマンホール」を4基設置。



マンホール
デザイン

※画像はシーホース三河株式会社から
提供されたものを使用

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**